

山 会議所ニュース

No.106

発行 俱知安商工会議所・中小企業相談所 TEL(代)22-1108



年頭所感

俱知安商工会議所

会頭 阿部 和則

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様方におかれましては、輝かしい新春を迎えられたことと謹んでお慶び申し上げます。

また、日頃より当会議所の事業や運営にご理解とご支援をいただき厚くお礼申し上げます。昨年の日本経済はコロナ禍の中、GDPをベースとした実質経済成長率がマイナス5.7%を記録するなどリーマンショックを超える落ち込みとなりました。

今年は、堅調な企業収益に支えられ穏やかに回復する予測もありますが、所得環境の悪化や個人消費の低迷が景気回復の足かせとなる可能性もあります。わが町の経済は、牽引役であったリゾート関連産業がインバウンドのシーズンを迎え、飲

食、宿泊など広範囲に悪影響が出ており、予断を許さない状況が続いております。今年も国や道、俱知安町や金融機関と連携をしながら資金繰り支援や消費喚起など必要な策を講じてまいります。

当商工会議所は、9年後の新幹線開業と高速道路開通を見据え、駅周辺のありかたについて「まちなか広場」など必要な事業を実施してまいりました。しかしながら商業地高騰の折、計画が停滞している状況にあります。今年度も具体的な計画立案を目指し関係機関と協議してまいります。

コロナ禍により変わり行く仕事と働き方。これからの生活様式や地域の特性に対応した経済の在り方について500会員の皆様と幅広く議論してまいります。



以上、今年も様々な課題を抱えてのスタートとなりますが、地域の経済と雇用を守り、地域全体の発展を使命としている会議所としてその役割を果たしてまいります。

結びに、会員の皆様のご健勝と事業のご繁栄を心からお祈り申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。



年頭所感

北海道商工会議所連合会

会頭 岩田圭剛

令和3年の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

皆様におかれましては、日頃から道商連の事業活動に多大なるご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は、新型コロナウイルスの猛威に晒され、わが国では「緊急事態宣言」という人為的に社会経済活動を止めざるを得なかった第1波にはじまり、冬季の第3波までその対応に明け暮れた年でありました。

我々はこうした未曾有の状況に立ちすくむことなく、危機感を共有し、知恵を絞り、力を合わせて、地域再生の歩みを確実に前進させていかなければなりません。

こうした状況を踏まえ、本年は、次の観点から事業に取り組んで参りたいと考えております。

まずは、新型コロナウイルス感染症の拡大を抑え、社会経済活動との両立のもと、本道経済をしつ

かりとした回復軌道に乗せることでありませぬ。

国や道に対し、検査・医療提供体制の一層の整備・強化、一日も早いワクチンの実用化といった社会経済活動の基礎的なインフラ構築の実現はもとより、長期化を想定した万全な資金繰り支援や給付金・助成金制度、G o T o キャンペーン等による需要喚起策など地域の雇用と事業を守る追加支援策の拡充を要望して参りたいと思

います。

併せて、これら支援策が地域の隅々にまで行き渡るよう、企業に寄り添った伴走型支援を引き続き展開するとともに、「新北海道スタイル」等感染防止策の徹底や

「テイクアウト」「デリバリー」といった新たな事業に果敢に挑戦し、事業継続に懸命に取り組み、事業継続への支援を強化して参りたいと存じます。

そして、2030年に向けた取り組みを着実に進めていくこととあります。

2030年には、北海道新幹線札幌開業や冬季オリンピック・パラリンピックの誘致実現、都心アクセス道路の整備などが控えております。

この間、バリアフリーなど時代に即したまちづくり、各地とのアクセス改善、物流ネットワークの強化、M a a s等最新技術の実装によるストレスフリー、シームレスな地域交通ネットワークの構築等を進め、各地域の活性化に資することができるよう取り組んで参りたいと存じます。

また、2030年までに持続可能な社会を目指すSDGsを意識した企業行動を推進し、企

業の価値向上・競争力の強化を図っていかねばなりません。

以上、新年に当たって、私の所感の一端を申し述べましたが、これらの観点を基本として、コロナ禍により社会経済環境が刻々と変貌する状況を踏まえ、柔軟かつ適切に事業を展開して参る所存です。

北海道経済の持続的な発展は、地域の先導役である我々商工会議所の双肩にかかっています。今こそ知恵を絞り、実行力を発揮し、地域の発展に貢献する時です。

皆様のより一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びになりますが、本年が、一日も早くコロナ禍を乗り越え、平常な社会を取り戻し、また、皆様にとつて実り多い一年となることを心から祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

令和三年新年会員交礼会中止と第63回商工模範従業員表彰授与

第63回商工模範従業員表彰者

一月二十二日に開催を予定して... 議所令和三年新年会員交礼会は、新型コロナウイルス感染症の増加により参加者の安全面と感染拡大防止を考慮した結果開催を中止致しました。また、例年新年会員交礼会の中で実施して... 第63回商工模範従業員表彰につきましては、一月二十二日に阿部会頭が直接事業所へ訪問し、受賞者に表彰状を渡しました。



Table listing award recipients with columns for name, company, and years of service. Includes a summary box for total counts.

日本商工会議所 役員議員表彰

商工会議所の役員議員として、多年にわたり活動の中核を担い地域活性化等に尽力され、その功績が顕著な役員議員を表彰する。



議員 岩井 宏氏

岩井氏は、昭和55年以来通算40年以上にわたり当所の議員として組織の運営強化に尽力された。



議員 松井 啓一氏

松井氏は、昭和55年以来通算40年以上にわたり当所の議員として組織の運営強化に尽力された。



議員 故 木村 征二氏

故 木村氏は、平成16年以来通算15年以上にわたり当所の議員として組織の運営強化に尽力された。

俱知安町産業功労賞

町の産業（商工業）の振興に尽力・貢献し、多年にわたり職務に精進して、その功績が顕著な役員を表彰する。



常議員
本間 英夫 氏

本間氏は平成13年以来当所の役員議員として通算19年以上にわたり、組織の運営強化と業界の発展に尽力された。
また、南後志法人会会長や俱知安町社会福祉協議会副会長など多数の公職を務め、地域発展に貢献している。



常議員
加藤 直己 氏

加藤氏は平成13年以来当所の役員議員として通算19年以上にわたり、組織の運営強化と業界の発展に尽力された。
また、俱知安町社会福祉協議会会長や俱知安ライオンズクラブ会長など多数の公職を務め、地域発展に貢献している。

俱知安青年会議所通常総会の開催

俱知安青年会議所は1月20日に中小企業センターに於いて、18時から通常総会を開催し、2020年度事業報告・各会計決算の承認

について、2021年度事業計画（案）・予算（案）の承認について、新役員承認について等の審議

が行われ、全ての議案が満場一致で承認され、新年度体制がスタートしました。

大森理事長率いる新体制のもと、今年度『俱知安の未来を切り開く俱知安青年会議所』のローガンを掲げ、以下の基本方針のもと事業を行っていく事となりました。

2021年度事業計画《基本方針》

- ・事故の利益追求のみならず会員の資質向上を促す組織
- ・関係諸団体との交流を積極的に図り永続的共生を実現する
- ・地域の問題を捉え継続的な運動を推し進める
- ・組織活性化に向けた確な組織運営
- ・地域振興発展の先駆者となるべく事業構築
- ・俱知安青年会議所の理解と共感を得られる情報発信

また総会で承認された2021年度役員は次の通りです。

理事	大森美秋
直前理事	佐藤豪
副理事	関口恭広
副理事	青山徹也
副理事	佐竹時延
専務理事	秋山有章
委員長	古山谷宗彦
委員	竹山彰彦
監事	打越雄介
監事	尾形啓学



◆確定申告会場へご来場される予定の方へお知らせ

新型コロナウイルス感染症対策として、本年は、確定申告会場への入場には「入場整理券」が必要となります。なお、入場整理券の配付状況に応じて後日の来場をお願いすることもあります。

国税庁のホームページでは、パソコン・スマートフォンなどから、所得税の確定申告書を作成し、e-Tax（電子申告）又は印刷して郵送で提出することができま

す。感染防止の観点から、多くの方が訪れる確定申告会場ではなく、是非ご自宅での申告書の作成・提出をお願いします。

また、ご家族や従業員の方の給与所得の申告も、マイナンバーカードとマイナンバーカード対応のスマートフォンをお持ちの方や、事前に税務署で専用のID・パスワードを取得されている方は、スマートフォンでe-Tax（電子申告）をご利用いただけますので、是非ご利用ください。

◇詳しくは◇

俱知安税務署・個人課税部門
☎0136・22・1192